



カタカタ通信

第81号

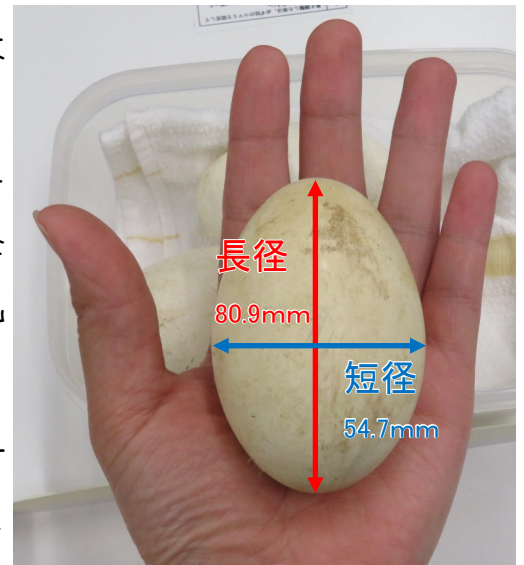
「卵形係数」

2023年7月3日

卵は鳥の種類によって色や形が違い、細長い卵もあれば、まん丸に近い卵もあります。今回は花（♀）が産んだ卵の卵形係数を計算してみます。卵形係数とは、卵の短径÷長径×100をした値で、数値が大きい方が丸く、小さい方が細長いです。

花が産んだ3つの卵の卵形係数をそれぞれ計算をしたところ、①67.6 ②65.8 ③65.5でした。ニワトリの場合は70～75のため、比較するとコウノトリの卵の方が細長いということが分かりました。

ちなみに、ツルやフラミンゴも細長い卵で、その反対にフクロウの卵はまん丸です。足の長い鳥の卵は細長く、長い足を卵の中に収めるために細長い形なのかなと思っています。ただ卵の形には諸説あり、巣が不安定な環境下にあっても楕円形であればその場で回転して巣から落ちないという理由や卵を効率よく温めるため、飛行能力の発達による違いなどの理由があるようです。奥深い卵の世界、皆さんも調べてみてください。



コウノトリの卵



ニワトリの卵

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい